

平成30年度 「生徒自身による『私たちのネット利用ルール』づくり」 活動推進実践報告書

1 学校の概要

- (1) 学校名 埼玉県立浦和工業高等学校
- (2) 学級数 18 (平成30年5月1日付け)
- (3) 生徒数 617 (同上)
- (4) 教職員数 83 (同上)

2 「私たちのネット利用ルール」づくりについて

(1) 取組内容 (決定までのプロセス)

①生徒会本部でアンケートを行い分析

LINEやtwitter等での悪口、嫌がらせ、写真・動画の無断投稿等が起こっている。→いじめの原因になる可能性が大いにある現状

②生徒会本部内でのアンケート結果を元に、ルールの原案を策定

策定する中でなぜ決めるか、誰のためのルールなのかを確認

「みんなが気持ちよく過ごすために、ネットへの投稿についてルールを作る」



↑生徒会本部内での話し合いの様子



↑HR委員会に説明している様子

③HR委員会を招集し、浦和工業高校の現状の確認。なぜ決めるのかを説明。原案を提案。質疑応答を経て、承認。

(2) 全校への周知の方法

全校集会で、アンバサダーにより、発表を行った。

(3) 私たちのネット利用ルール

○他の人や自分の個人情報には投稿しない。

(例えば、名前、住所、年齢、学校名など)

○他の人の顔が写っている写真・動画等は、必ず本人の許可を得て投稿すること。

(LINEのグループや個人的に送信する際も同様)

3 活動推進校独自の取組（広報活動）について

（1）活動内容

- ・ 渉外部の先生方に協力をしてもらい、PTAだよりに記事を掲載した。プロセスや内容についての記事とした。
- ・ 学校評議員会で生徒会本部の生徒が取組について説明した。

（2）実施期間

平成30年11月～平成31年3月

4 活動の成果と課題

（1）活動の成果

- ・ 生徒会本部として、生徒との関わり方を考えるきっかけとなった。今までは、行事の運営のことを主に考えてきたが、授業等の日常に目を向けて活動するきっかけとなった。
- ・ 生徒の考えを吸い上げ、還元されるという経験をする事ができた。アンケートを分析し、それを元にルールを作ることで、生徒の意見がルールとなった。
- ・ ネットの利用ルールを考えるきっかけ作りができた。

（2）今後の課題

○策定することができたが、生徒内での周知徹底するまでに至っていない。

- ・ 生徒会本部として、どう周知させるのか話し合い段階である。現在のところでは、ポスター募集を行い掲示したり、生徒会本部が中心となるプレゼンテーションを行ったり、文化祭で発表したりすることが挙げられている。

○スマートフォン使用のルールは作らなくてよいのか。

- ・ 多くの生徒がスマートフォンに依存している状況が見受けられる。その中で、生徒会本部として、どう取り組んでいくのか課題が残る。